

ニュースリリース

平成 29 年 5 月 12 日

英国・Lexon 社が Impremia IS29 を導入

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓、以下 KOMORI)とヨーロッパ市場を統括している現地法人コモリ・インターナショナル(ヨーロッパ)B.V.は、英国・Lexon 社(レクソン社、サウスウェールズ)が KOMORI の 29 インチ枚葉 UV インクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia(インプレミア) IS29 を 5 月に導入することを発表いたします。その概要につきまして、別添の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先
株式会社小森コーポレーション
PESP 事業推進部 部長 藤巻 陽介
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

KOMORIの枚葉UVデジタルインクジェットシステム Impremia IS29の英国で初となる導入が、サウスウェールズで印刷事業とフルフィルメントサービスを提供する Lexon 社にて5月に行われます。

Lexon 社はクリエイティブなパッケージングや POS、展示会装飾、商業印刷などの総合的な印刷ソリューションを提供しています。売上高は6百万ユーロに及び、KOMORI のオフセット印刷機、Screen の大判フラットベッドプリンタ Truepress Jet W3200 UVII 2 台を設備しています。

Impremia IS29 は昨年 drupa 2016 から販売開始され、2017 年中頃にも欧州ユーザーへの導入が予定されています。印刷速度は片面印刷時 3,000sph、両面印刷時 1,500sph で、片面／両面の完全自動切り換えが可能です。最大紙サイズは 585 x 750mm、紙厚は 0.06mm～0.6mm*まで対応しています。

*両面印刷時 0.06mm～0.45mm

「Lexon 社は、新たな開発に挑戦すると同時に、お客様のマーケティングや購買動機に影響を及ぼす最新技術に投資しています。」と Lexon GB のグループマネージングディレクター、ガース・デビス (Garth Davis) 氏は述べています。「私たちは精力的に品質を追求する印刷会社です。オフセット印刷機と同様の特別な原反でも、優れた印刷品質を得られる多目的なインクジェット機を追加する必要があります。Lexon の主な仕事は高級パッケージ、決算報告書やフォルダーで、多くはロットが 500 部以下であり、お客様のための特別なプロジェクトによって行われています。より短納期での対応や、パーソナライズデザインなどでもさらなる差別化といった要望が、すべての仕事において共通のトレンドとなっています。」

「私たちはオランダの KGC-E (小森グラフィックセンターヨーロッパ) で、Impremia IS29 の印刷テストに多くの時間を費やしました。Impremia IS29 の印刷品質、幅広い仕事や原反への適性、そして UV 速乾性能に心から感銘を受けています。さらに、インクジェットでの色域はオフセットと比べ目に見えて広いため、出力される色がより鮮やかです。新しいマシンの高い生産性と柔軟性は、お客様へのサービスを向上させ、従来は困難だった超短納期での印刷も自信を持って受注できるようになります。」

コモリ・インターナショナル(ヨーロッパ) B.V. のデジタル販売担当ディレクター、ロバート・ホルシャー (Robert Holscher) は次のように述べています。「Lexon 社への導入は、KOMORI がデジタル印刷分野に大きな一歩を踏み出したことを示しています。KOMORI の Impremia IS29 は、お客様に KOMORI のオフセット印刷機に匹敵する高品質と信頼をもたらす、非コート紙やフィルムを含むオフ

セット同様の原反をプリコート不要で使用できます。

KOMORIはこの初めての導入によって、オフセットの信頼性とデジタルの柔軟性を組み合わせることで全く異なるビジネスチャンスを提供し、エンドユーザーに新しいクリエイティブなマーケティングソリューションを提供していきます。

また、UV 速乾システムによって、原反の種類に関わらず非常に短い時間でジョブをこなすことが可能になり、Impremia IS29 はショートラン・バリエブルでの強力な生産機となります。」

コモリ・U.K.リミテッドの枚葉機営業ディレクターのスティーブ・ターナー(Steve Turner)は次のように述べています。「Impremia IS29 を KOMORI のオフセット機ユーザーであった Lexon 社に導入できるのは大変喜ばしいことです。Impremia IS29 のオフセットとのカラーマッチング性能は、Lexon 社のようにオフセット機を使用する印刷会社にとっては特に魅力的です。

オフセットとデジタルの品質がマッチすることで、極小ロットのジョブ、サンプルやオフセット印刷のプルーフ出力が可能になります。同時に、バリエブルデータの仕事やバージョンング、販促物など、インクジェット印刷が得意とする製品の高速生産も実現します。」

